

令和4年度 学校生活相談センターの相談状況について(11月末現在)

心の支援課

◆件数・回数の同期比較◆

	前年度 R3年度11月末	→	本年度 R4年度11月末	
相談件数	568件	→	555件	(13件 減)
延べ回数	881回	→	910回	(29回 増)

1 相談の形態

区分	相談件数	割合	延べ回数	割合	
電話	平日昼間	218	39.3%	326	35.8%
	夜間・休日	238	42.9%	437	48.0%
文書 (メール・FAX・手紙)	98	17.6%	146	16.1%	
来所	1	0.2%	1	0.1%	
計	555	100.0%	910	100.0%	

2 相談対象者の性別

区分	相談件数	割合	延べ回数	割合
男	192	34.6%	396	43.5%
女	261	47.0%	376	41.3%
不明	102	18.4%	138	15.2%
計	555	100.0%	910	100.0%

3 相談者の内訳

区分	相談件数	割合	延べ回数	割合
子ども	205	36.9%	339	37.2%
本人	202	36.4%	336	36.9%
本人以外の子ども	3	0.5%	3	0.3%
大人	326	58.8%	541	59.5%
父	56	10.1%	132	14.5%
母	207	37.3%	312	34.3%
祖父	1	0.2%	1	0.1%
祖母	12	2.2%	20	2.2%
その他の大人	50	9.0%	76	8.4%
不明	24	4.3%	30	3.3%
計	555	100.0%	910	100.0%

4 相談対象者の学校区分

区分	相談件数	割合	延べ回数	割合
就学前	8	1.4%	9	1.0%
小学生	149	26.8%	296	32.5%
中学生	120	21.6%	183	20.1%
高校生	208	37.5%	324	35.6%
その他	42	7.6%	64	7.0%
不明	28	5.1%	34	3.8%
計	555	100.0%	910	100.0%

5 相談の主訴 ※相談者の立場が不明（分類不可）だった相談を除く

(1) 子どもからの相談

区分	相談件数	割合	延べ回数	割合	
子どもに関すること	いじめ・嫌がらせ	15	7.3%	18	5.3%
	不登校・登校渋り	16	7.8%	34	10.0%
	暴力問題	0	0.0%	0	0.0%
	異性関係・性の問題	7	3.4%	32	9.4%
	対人関係・交友関係	29	14.1%	39	11.5%
	非行・不良行為	1	0.5%	5	1.5%
	心身の疾患・障がい	7	3.4%	12	3.5%
	学業・進路	16	7.8%	21	6.2%
	自分関連(性格など)	38	18.6%	69	20.4%
	インターネット・ゲーム関連	1	0.5%	2	0.6%
学校・教師に関すること	49	23.9%	71	20.9%	
家庭・私生活に関すること	18	8.8%	22	6.5%	
意見・問い合わせ	7	3.4%	9	2.7%	
その他	1	0.5%	5	1.5%	
計	205	100.0%	339	100.0%	

(2) 大人からの相談

区分	相談件数	割合	延べ回数	割合	
子どもに関すること	いじめ・嫌がらせ	34	10.4%	51	9.5%
	不登校・登校渋り	44	13.5%	73	13.5%
	暴力問題	0	0.0%	0	0.0%
	異性関係・性の問題	9	2.8%	10	1.9%
	対人関係・交友関係	15	4.6%	22	4.1%
	非行・不良行為	2	0.6%	3	0.5%
	心身の疾患・障がい	3	0.9%	3	0.5%
	学業・進路	9	2.8%	15	2.8%
	自分関連(性格など)	6	1.9%	6	1.1%
	インターネット・ゲーム関連	3	0.9%	3	0.5%
学校・教師に関すること	102	31.3%	152	28.1%	
家庭・私生活に関すること	47	14.4%	123	22.7%	
意見・問い合わせ	36	11.0%	53	9.8%	
その他	16	4.9%	27	5.0%	
計	326	100.0%	541	100.0%	

6 連携した案件

区分	相談件数	割合	延べ回数	割合
関係機関へ連携した案件	59	10.6%	94	10.3%

主な連携先(延べ回数)

小中学校(私立含む)	…26回	警察関係	…3回
高等学校(私立含む)	…33回	児童相談所	…1回
県教育委員会(教育事務所含む)	…22回	こども・家庭課	…1回
市町村教育委員会	…7回	私学振興課	…7回

結果の概要

- ・本年度11月末時点での相談は555件、延べ回数は910回で、前年度同期と比較して、相談件数は同程度、延べ回数がやや増加している。(参考 R3:568件、881回)
 - ・子どもからの相談では「学校・教師に関すること」の相談が多く、次いで「自分関連(性格など)」「対人関係・交友関係」が多い。
 - ・大人からの相談では「学校・教師に関すること」が最も多く、次いで「家庭・私生活に関すること」「不登校・登校渋り」が多い。
- ◀11月の特徴▶
- ・相談件数64件、延べ回数113回で、前年度と比較して相談件数、延べ回数ともにやや増加している。(参考 R3:54件、93回) □
 - ・文書での相談が新規15件、延べ31回あり、延べ回数は今年度最も多い。